

## (公財) 和歌山県農業公社と農地中間管理事業による 農用地の流動化の促進に関する協定書を締結しました

一般社団法人和歌山県農業会議（西川泰弘会長）は11月1日、平成29年度農業委員会会長・事務局長（農地中間管理機構推進協力員）等合同会議の開催に先立ち、公益財団法人和歌山県農業公社と「農地中間管理事業による農用地の流動化の促進に関する協定書」を締結した。

この協定は、農業公社が実施する農地中間管理事業の利用を促進し、担い手の経営規模の拡大や農地の集約化など、農用地の利用効率化・高度化による生産性の向上、地域農業を活性化することがねらい。

協定式では、近畿農政局経営・事業支援部の橋本部長、県農林水産部農業生産局の角谷局長を立会人に、農業会議の西川会長、農業公社の原副理事長らが協定書に署名した。



↑ 協定式の様子